

シルバーだより

いきがい

発行

公益社団法人

佐用町シルバー人材センター

広報編集委員会

〒679-5901 兵庫県佐用郡佐用町佐用 1035-14

TEL (0790) 82-3630 FAX (0790) 82-3034

ホームページアドレス <http://sayosilver.sakura.ne.jp>

謹賀新年



利神城跡(平福)

主な内容

- ・ 新年理事長あいさつ
- ・ 横山繁氏・・・兵庫県シルバー協会賞受賞
- ・ 投稿二題
- ・ 竹内安全委員長 屋外安全パトロール
- ・ 会員親睦旅行
- ・ 事務局だより、原稿募集、配分金お支払のお知らせ
- ・ 納税申告・編集後記



瑠璃寺・干支絵馬

謹賀新年



理事長 有本長治郎

新年明けましておめでとうございます。会員の皆様には、ご家族お揃いでお健やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃のご奮闘、ご苦勞様です。平成五年に任意団体、佐用郡広域シルバー人材センターとして設立、平成九年に社団法人として正式発足、法人制度関係法の改正により三年前に公益社団法人になりました。当初設立から二十三年、法人設立から十九年を経過し、事業実績も年を重ねることに増加し、県下、三十四法人の中で最も小さな組織ながら地域社会に相応したシルバー人材センターとして、遜色のない歩みを続けてまいりました。

これも町行政の暖かいご指導・ご支援と地域社会の需要要請に依って会員の皆様の誠実な活動の賜物であり、厚くお礼申し上げます。

人生百年時代の到来も言われ始め、事実百歳以上のお年寄りも全国では、五万九千人を超え超高齢化社会が到来しており、平均寿命も男女とも八十歳を超えております。しかしながら、日常的に

介護を要せず自立した生活が出来る生存期間である健康寿命は女性で十二年、男性で九年ほど下回っています。言い換えれば人生最後の十年前後は何かの形で介護を必要とする生活になっているのが現実です。

高齢者が社会参加することで、要介護になるリスクが低くなる事が統計上でも証明されています。会員の皆様は地域に密着した仕事を通して社会参加することは、物心両面から意義深いと考えます。

現在のシルバー人材センターには生きがい就労に加え労働者派遣事業等への積極的な取り組みの要請があり、労働力の補完等労働政策の役割にも期待されている。現在の情勢です。事業の中で最も大切なことは安全就業です。「まだ若いものには負けない」と言う気持ちは大切ですが年を取るとは体力や運動神経の衰えがある事を自覚する事が肝要と思います。安全就労に最大のご配慮を頂き、ご精励いただきますようお願い申し上げますとともに、本年も皆様にとって幸多い年でありますことをご祈念申し上げます、あいさついたします。



2016

兵庫県シルバー人材センター

協会会長賞受賞 横山 繁氏

10月29日に神戸の「松方ホール」に於いて、兵シ協事業推進大会が開催され、私は、永年会員15年表彰をいただきました。表彰は、永年会員と職員、事故ゼロ運動の該当シルバー人材センターの無事故の表彰は、会員一人一人の自覚の積み重ねの賜物と思われず。口先だけではなく、各人が事故ゼロを実行しなければ、結果はついてこないと思います。別の会場では地域グループの手芸品、加工食品、農作物など多彩な品が展示即売されていきました。

私達も佐用町シルバー人材センターの発展の為に現在の作業内容を見直す必要があるのではないのでしょうか。又会員相互の親睦を図るとともに年間を通して作業が出来る様なアイデアを話し合っては如何でしょうか。推進員さんを中心に一歩二歩と前進するよう頑張りたいと思います。



寄稿 年男

「よろこび上手」

阿曾泰三

定年になり故郷に帰省して六年目、シルバー人材センターにお世話になり今まで知らなかった多くの人と出会い、そして多くの人と親しくなれたことです。

「よろこび上手」こそ、苦しい世に生きていく知恵なのだ。自分一人では生きていけません。人との出会い、人との繋がりに感謝しながら地域の人たちと関わり合えることの喜びを再認識しています。

常に感謝の心を忘れることなく、今、自分が出来ること、今すべきことを、一生懸命していきたいです。人材センターもこれからは、単能工でなくどんな仕事にも対応できる知識を得し万能工の時代でないかと思えます。現場でコンタクトを大切にお客様に喜んで頂ける丁寧で確実な作業を遂行するよう常に心がけていきたいと思えます。今後ともご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

自投稿

川柳

紅すこし濃い目にひいて初詣
口だけは達者に今年の幕が開く

きみ枝

会員親睦旅行開催

安来節演芸館・日本庭園・由志園

十一月二十日(金)会員親睦旅行が開催されました。各地より五十九名参加で安来節演芸館、大根島の日本庭園由志園等名所を見ての旅行となりました。演芸館では飛び入りドジョウすくいに会員4名が参加し拍手喝采でした。終了後には修了証書がわたされ感激一杯。昼食は日本料理で満腹。楽しい思い出を胸に親睦を深めながらの旅行を無事終わりました。



どじょうすくい
表彰式



豪華な昼食

和気藹々と
楽しい宴

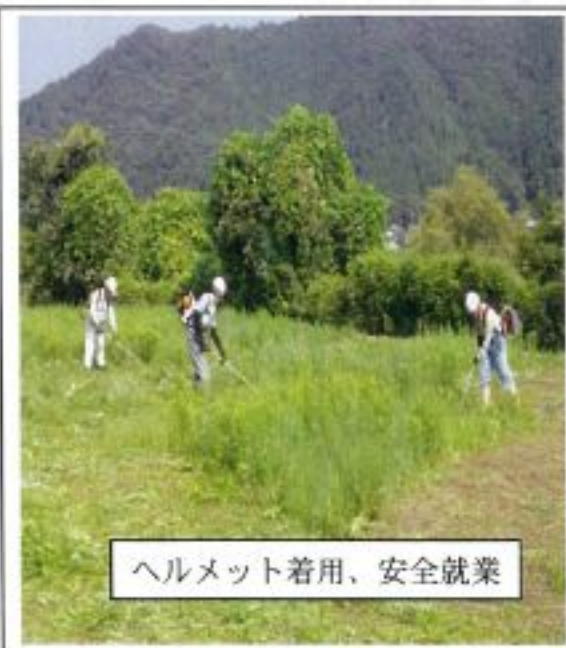
安全パトロール

安全委員長 竹内勝也

会員の皆様には、日頃安全就業に協力を頂きありがとうございます。

年度初めに例年になく多くの事故が発生したため非常事態宣言を発令し会員の皆様に安全に対するお願いをいたしました。

安全委員会もこのことを重んじ安全パトロールを年2回から4回に増やして対策を行いました。事故は自分だけではなく家族や周りの人達にも迷惑をかけることとなります。どうか作業をする時、仕事の就業途上等無理をせず安全第一でお仕事に頑張ってくださいますようお願いいたします。



ヘルメット着用、安全就業

配分金の確定申告について

会員の皆様に支払われるシルバー人材センターの配分金は、所得税法上では雑所得として取り扱われ、次に該当する場合には確定申告の必要がありますので、確定申告をして下さい。

(配分金等の収入だけの場合)

年間配分金等の合計が103万円を超える場合

(配分金の収入の他に年金収入がある場合)

(年間配分金額－必要な経費の控除額 65万円) + (公的年金額－公的年金等控除額)

が、(基礎控除額 38万円 + 扶養控除の控除額) より多い場合は確定申告が必要です

※税の申告で分からない場合は、相生税務署にご相談ください。

事務局だより

安全就業推進大会について

安全就業推進大会を2月に予定しています。後日案内を送付いたしますので、会員は誘いあつて参加しましょう。

剪定・草刈り講習会開催予定について

会員の皆さんを対象にした、剪定・草刈り講習会を2月中に予定しています。

ご希望の方は、1月末までに事務局又は各地域の推進員さんまでお申し出下さい。日程等は、後日希望される方に個別にお知らせします。

シルバー人材センター会員募集!

次の内容で募集していますのでご紹介下さい。

佐用町在住の概ね六十歳以上の方で健康で働く意欲と能力があり、シルバー人材センターの趣旨に賛同して頂けるかたであれば、どなたでも会員になれます。

会員の皆様より勧誘活動をお願いします。

配分金支払日

2月分↓3月15日	3月分↓4月15日
4月分↓5月13日	5月分↓6月15日
6月分↓7月15日	7月分↓8月15日

原稿募集

シルバーだより次号の原稿を次のような内容で募集しています。

☆自己体験・随筆・短歌・俳句・写真等

☆原稿締切日 平成28年5月末

☆シルバー人材センター事務局まで。

編集後記

新春のお慶び申し上げます。

紙面で上半期の事業が順調に進展していることをお伝えし、それは業務に携わる会員の健康と安全就業等もあつてのことと思えます。

会の情報提供を念頭に編集に努めますが紙面充実の為、会員からの情報提供を願っています。



広報委員長 舟引 良基

副委員長 井上 薫

委員 祐保 俊彦

委員 井上 市次